

令和5年6月10日

令和4・5年度事業
みんなに伝えたい！わたしの実践 若手教員実践記録
「優秀実践に学ぶ会」開催要項

1 ねらい

- (1) 優秀実践賞受賞者の発表を出席者が持ち帰り、仲間と共有することでおのおのの指導力、教師力を高めようとする意識を醸成する。
- (2) 若手教員が大切にしなければならないことについて理解を深め、今後の教育活動に一層意欲をもって取り組んでもらえるようにする。
- (3) 本会の設立目的や事業活動等について理解を深めてもらう機会とする。

2 日時 令和5年8月1日（火曜日） 13時30分～16時00分
(受付13時より)

3 会場 茨城県水戸生涯学習センター・分館 会議室
〒310-0911 水戸市見和一丁目356-2 TEL 029(221)2747

4 出席者 53名（予定）

- (1) 「令和4年度若手教員実践記録」応募者 34名
(ただし、所属長から出張承認を得られた者)
- (2) 上記に応募のなかった郡市教育会からの推薦者 19名
(本県採用おおむね10年未満の教諭等または講師等)
- (3) 大学生等

5 内容

- (1) 開会行事 13時30分～13時35分
○ 主催者あいさつと講師紹介
- (2) 実践発表（20分×2） 13時40分～14時00分①
○ 優秀実践賞受賞者による発表 14時05分～14時25分②
- (3) 分科会協議（30分） <休憩>
4～6名による分科会 14時35分～15時05分
基本テーマ「優秀実践者の発表から学んだこと」
- (4) 講師による指導・講評（50分） 15時05分～15時55分
○ 講師 茨城大学教職大学院 教授 生越 達 先生
○ 演題（仮）現代社会と教員 未来を作り出す仕事としての教職
- (5) 閉会行事 15時55分～16時00分

6 実施に当たっての配慮事項

- (1) 出席者の決定について
○ 令和4年度の応募者は基本的に全員出席とする（所属長に出欠の意思を確認）。
○ 出席者の旅費については、茨城県教育会が負担する。
○ 将来教員をめざす大学生等のオブザーバーについても考慮する。